

2022年  
1月29日(土)

14時開演



千代田区立  
内幸町ホール

魔女たちの朗読会

Part 4

おかしくて、ドキッとして、ホロリとして、そして心に響く何かを…  
2人の女優がお届けします

# 魔女たちの朗読会

2022年1月29日(土)

開演14時

(開場は30分前)

 MENU

## 若竹千佐子 作 (河出書房新社) 「おらおらでひとりいぐも」

夫と死別して一人暮らしの桃子さん。  
さあこれからいかに生きるべきか？  
突然ふるさと訛りの言葉で様々な声が  
ジャズセッションのように湧いてくる。  
思いもよらぬ自由で賑やかな日々が始まった…  
芥川賞を受賞したベストセラーを  
歌あり、踊りあり？で賑やかに！  
(ふたりで 掛け合い朗読)

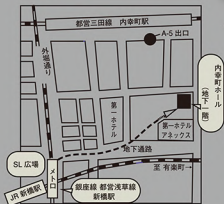
## 「ホセ・ムヒカ物語」

世界で一番美しい大統領と言われた  
ムヒカさんの言葉、  
「貧乏とは少ししか持っていないことで  
なく、無限に欲があり、いくらあっても  
満足しないことです。」  
(語り 石毛佳世子)

## 安房直子 作 「きつねの窓」

失った愛しい人たちに  
また会うことができたなら…  
ちょっと切ない、ちょっとすてきな  
ある秋の日の物語…  
(語り 河崎早春)

## ACCESS



千代田区立 **内幸町ホール**  
03-3500-5578

専用駐車場はありません。

劇場の換気はパーフェクトです！

新橋駅、内幸町駅から 徒歩5分

JR 新橋駅 日比谷口  
(広場より階段下りる)

都営三田線 内幸町駅 AS 出口  
(広場より階段下りる)

東京メトロ 銀座線、  
都営浅草線、新橋駅  
7番出口に向かい地下通路 (E方面)

私の前を過ぎ去っていった人、出来事、  
過ぎし日の 忘れられない 匂いや感触…

あなたがこれから大切にしていきたいことは  
何ですか？

この3つのお話の中に

その答えが見つかるというですね。

そんな気持ちを込めて、とっておきのお話を  
おとどけます。

## 石毛佳世子 Kayoko Ishige



子供の頃からラジオに魅せられ、それが語りの原点となる。  
劇団「たんぼぼ」を経て、劇団「統一劇場(改め現代座)」  
に35年間在籍。この間、全国津々浦々で公演活動を展開。  
その多くの人々との出会いが、今の石毛佳世子を作ってくれた。  
現在はフリーで、芝居・語りなどで活躍。プロ・アマを  
問わず、芝居を愛する各地の人々の舞台創りに参加している。  
チャップリンを尊敬し、山田洋次監督を師と仰ぐ。

## 河崎早春 Saharu Kawasaki



20代の初めに劇団テアトルエコー養成所で朗読に出会う。  
「耳よりな…朗読会」ではピアノの弾き語りや一人芝居風、  
トーク入りで文語体をエンターテインメントに作り上げる  
等々、自由な語りの世界を作っていくこうと挑戦。ギョ・フォ  
ワシ短編劇コンクール優勝。NPO 日本朗読文化協会講師。  
本好きが高じて、古いお宝本を次々にYouTubeの動画や  
Facebookの「本に囲まれて」で紹介。  
チラシデザイン担当

## ご予約・お問い合わせ

チケット (自由席)

3000円

石毛佳世子 090-4076-0765

河崎早春 090-6194-0889

kotoba@saharu-k.com

必ず確認のご連絡を入れます。念のため  
ない時には、再度おしらせさせていただきます。